



暖かい心 広い視野 行動力 『県民ひろば号外』

もりちゃん通信

大分県議会議員 守永信幸活動報告

発行責任者
大分県議会・県民クラブ
守永 信幸
〒870-0022
大分市大手町3-2-9
TEL 097-534-2021
FAX 097-536-0595

県議選へのご支援ありがとうございました

第19回統一地方選では皆様方大変お世話になりました。前回の選挙結果から、多くの方が危機感を募らせて選挙戦を闘って下さいました。お陰様での3期目の議席です。支えて下さった皆様にしかりとご恩返しができるように、これからの4年間しかりと取り組ませて頂きます。皆様の笑顔が溢れる大分県を創って参ります。



憲法は権力者を縛るためにある

5月14日に別府市で『人権社会確立第39回九州研究集会』が開催され、「人権と憲法」と題した、谷口真由美大阪大学非常勤講師の講演を聞きました。皆さんにご紹介します。

日本国憲法を身近に感じる方法として、憲法の「国民」と書かれた部分を「私」に置き換えて読むと良いと言うのです。確かに、憲法前文を「私」に置き換えて読んでみると、親近感が持てると共に、民主的な思想の下で記述されていると感じ取ることが出来ます。

同様に自民党改憲案を読んでみると、政府が「私」に何かをさせようとしている感覚に襲われます。ここに自民党改憲案の問題点が見えるような気がします。

憲法は、国民が権力者の権限を縛り、為政者が国民のためにやらなければならない事、やってはならない事を定めています。権力者がその縛りを緩めるために改定するなどはありません。今後憲法に関する議論が多くなると思われますが、枝葉に惑わされることなく、本質的な事柄を押さえた議論が求められます。

大分県立武道スポーツセンター開館

松岡の昭和電工ドームの南側に建設された県立武道スポーツセンターが6月1日にグランドオープンしました。私は5月3日の無料開放された時に施設見学させて頂きました。武道センターは、バスケットボールコートが4面並べて取れる(3,570㎡)規模の多目的競技場と2,410㎡の武道場、トレーニング室などからなり、武道に限らず様々な室内競技が実施可能な施設として整備されています。

この施設は、大規模災害に備えた広域防災拠点の中核施設としての機能を備えた施設としての運営も想定されています。スポーツで利用する場合と併せて災害発生時に機能的に利用できるかどうか、今後避難訓練等で検証を重ねていく必要があると考えます。



▲武道スポーツセンター

▶多目的競技場

参議院議員選挙に投票に行こう

政治は生活に密着しているものです。よりよい生活スタイルの構築やライフプランを描くために、必ず投票に行きましょう。

暮らしの相談承ります。

政治は暮らしに直結しています。守永信幸が暮らしの相談を承り、専門家とともに解決をめざします。

まずは、お電話を！

TEL 097-534-2021

FAX 097-536-0595

みんなで創る！笑顔溢れる大分県

大分県議会では、県民クラブに結集する議員は14名となりました。佐伯市選挙区の議席を奪還し、地方振興局の行政単位では全てのエリアで会派所属の議員が存在します。大分県下に暮らす皆様の安全と安心で暮らしてを築くために、14名が議論を深め課題解決に向け取り組みます。



▲新たな議席に着席する県民クラブの議員団

選挙後の大分県議会の動き

2019年4月30日から大分県議会議員としての新たな任期が始まりました。新たな任期の始まりに当たっての県議会の動きは以下のような次第です。

- 4月10日 当選証書付与式
- 4月17日 県議会発起人会
(各会派の代表者の集まり)
- 4月25日 第1回世話人会
(議会の運営について議論する場)
- 5月8日 第2回世話人会
- 5月15日 第3回世話人会
- 5月15日 臨時議会(議長・副議長選挙、常任委員選任、議会運営委員選任)議長に麻生栄作氏、副議長に土居昌弘氏を選出
- 5月15日 常任委員会、議会運営委員の開催
各委員会で委員長、副委員長を選任
- 5月16日 議案の上程を受け、委員会付託。委員会で議論の後、報告を受け討論、採択し、臨時議会は閉会

一連の手続きを経て、新たな議会活動が始まりました。大分県における人口減少問題、高齢者の孤立化、子育て環境の問題など若年者の流出による課題が増大しています。県民クラブとしては、皆様の抱える課題を伺いながら、解消に向け議論を深め、実践して参ります。皆様のご指導、ご鞭撻をお願いいたします。

選挙への関心と定数問題

今回の県議選では、8つの選挙区が無投票でした。選挙となった選挙区でも投票率は低迷する結果となりました。皆様方の暮らしに関わる行政課題を審議するという県議会の役割を考えれば、有権者の皆様に関心を持って頂きたいと思えます。また、様々な立場の方々が議員をめざす環境を用意することも必要と考えます。

例えば、女性議員が少ないという指摘があります。女性に議員をめざして頂くには、1人区での立候補は厳しいという声もあり、勇気をふるって立候補に繋がるケースは多くありません。また女性に限らず若者が立候補を決意するにも高いハードルになっていると感じます。

今後、議会で定数問題についての議論が始まると思えますが、今後の議会のあり方を始めとして、様々な方々に政治に興味を持って頂くためにどの様な工夫を凝らすべきか、新たな任期を迎えた議員で議論して参ります。

平成31年4月7日執行 大分県議会議員選挙

投票結果

大分県選挙管理委員会

	選挙当日有権者数 (A)			投票者数 (B)			棄権者数 (C)			投票率 (%) (B)/(A)*100		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
大分市	184,706	205,932	390,638	78,794	90,887	169,681	105,912	115,045	220,957	42.66	44.13	43.44
中津市	43,124	53,020	96,144	21,040	27,861	48,901	22,084	25,159	47,243	48.79	52.55	50.86
津和野市	32,079	35,838	67,917	15,940	18,919	34,859	16,139	16,919	33,058	49.69	52.79	51.33
佐伯市	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)
臼杵市	27,969	33,198	61,167	16,299	20,022	36,321	11,670	13,176	24,846	58.28	60.31	59.38
久留米市	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)
豊後高田市	8,980	10,086	19,066	5,883	6,754	12,637	3,097	3,332	6,429	65.51	66.96	66.28
宇佐市	11,868	12,988	24,856	7,171	8,051	15,222	4,697	4,937	9,634	60.42	61.99	61.24
豊後大野市	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)
布野市	13,421	14,998	28,419	7,645	8,676	16,321	5,776	6,322	12,098	56.96	57.85	57.43
国東市	11,564	12,828	24,392	6,371	7,211	13,582	5,193	5,617	10,810	55.09	56.21	55.68
市計	333,711	378,888	712,599	159,143	188,381	347,524	174,568	190,507	365,075	47.69	49.72	48.77
姪島村	851	968	1,819	853	761	1,414	198	207	405	76.73	78.62	77.74
東国東郡	851	968	1,819	853	761	1,414	198	207	405	76.73	78.62	77.74
日出町	12,415	13,796	26,211	7,024	7,972	14,996	5,391	5,824	11,215	56.58	57.78	57.21
速見町	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)
九重町	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)
玖珠町	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)
玖珠郡	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)	(無投票)
町村計	851	968	1,819	853	761	1,414	198	207	405	76.73	78.62	77.74
県計	334,562	379,856	714,418	159,796	189,142	348,938	174,766	190,714	365,480	47.76	49.79	48.84

土木建築委員会の所管事務調査について

大分県議会では、毎年常任委員が任命されると、各委員会が所管する部局の出先機関の取り組みなどを知るために委員会所管事務調査が行われます。

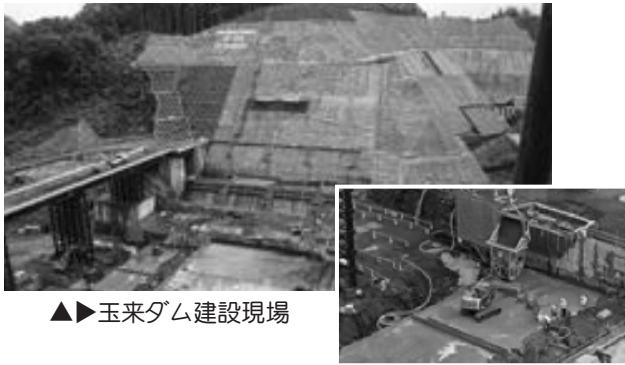
所管事務調査を行うことで、各委員会の所管する部局でどのような事務が行われているかを知る大切な機会が得られます。また、現場を訪問することにより、今後の委員会議論も円滑になります。

今年も土木建築委員会での所管事務調査で訪問した現地について、いくつか紹介致します。

◇玉来ダム建設現場（竹田市）

～竹田水害緊急治水ダム建設事業～

玉来ダムは竹田市の大野川水系に属する玉来川に建設中の治水ダムです。2012年7月の九州北部豪雨の際、玉来川流域が氾濫し竹田市で死者2名を出す甚大な被害が発生しました。竹田市街地を洪水から守るために玉来ダムの早期完成が求められています。



▲▶玉来ダム建設現場

◇古江丸市尾線道路改良工事（佐伯市蒲江）

古江丸市尾（ふるえまるいちび）線は佐伯市蒲江の海岸沿いを走る県道です。台風が近づくと高潮が道路を襲うことがあるため、波の高さに応じて通行止めになります。その判断は、地元の区長から波が高くなった時に連絡をもらい規制しているとのこと。佐伯市の海岸線でそのような場所は22カ所あるとのこと。

今回の道路改良工事では内陸部にトンネルを設けバイパスとし、気象に影響されにくい道路改良を行います。

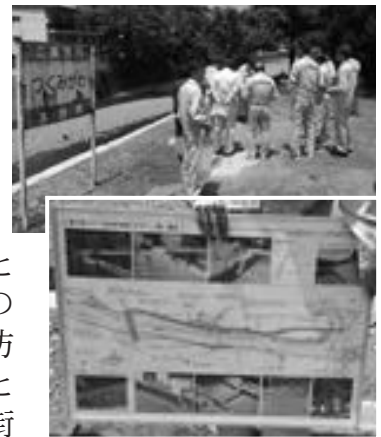


画像提供：大分県佐伯土木事務所

◇津久見川彦ノ内川河川激甚災害対策特別緊急事業

2017年9月の台風18号により津久見川が氾濫し、津久見市街地の大部分が浸水しました。津久見川と彦ノ内川の河床掘削と津久見川下流部の拡幅による災害防止対策を行うとともに、魅力ある街づくりを住民との意見交換で進めています。

▼街づくりと併せた津久見川の減災工事



◇高崎大分線（御幸工区）道路改良工事

西大分の別大国道入り口付近の交差点近くから見える工事現場です。柞原神社に向けてJRの下をくぐる道の拡幅と軒下高を高くする工事が行われています。2020年度末までに供用開始となる見込みです。開通すると、大型車が市街地を経由することなく賀来北を経て国道210号や442号への接続が出来るようになります。流通面では改善となるわけですが、騒音対策や、景観保全など課題は多いと思います。



▼柞原神社の西側の改良
下図は完成予想図

▲西大分の鉄道をくぐる
県道整備

流した汗と涙の数だけ人に優しい 『吉田ただとも』(前社民党党首)

吉田忠智は1956年、臼杵市の船大工の家の長男として生まれました。船大工である父親とその父を寄り添うように支える母親を尊敬しており、「尊敬する人は？」の問いかけに、今でもためらうことなく「父と母です」と答えます。働く父親の姿に誇りを持ち、自分の学費や小遣いぐらいは自分で稼ごうと小学校時代から新聞配達や牛乳配達をしたと言います。

駅伝選手をめざして大分県立鶴崎工業高校に進みますが、練習のしすぎで足を痛めてしまい駅伝競技を断念。スポーツへの情熱を学業に向け、高校での授業がない科目は独学で勉強し九州大学農学部に進学し、農業土木の技師となりました。大学時代の学費や生活費は新聞配達や家庭教師でまかない、大学卒業後大分県庁に入庁。県職員としては、本庁や国東、佐伯、日出の県事務所(当時。今の振興局)で、農業振興や地域活性化に従事しています。また国東地域では地区の青年団長を担う

など、地域活動に積極的に参加し、国東地域の同世代の方々から、今でも絶大な信頼を得ています。



▲最初の県議選のポスター

大分県職員労働組合の書記長、委員長を歴任し、2000年に重野安正県議会議員(当時)の後継として県議会議員に初当選し、3期務めた後2010年7月参議院議員選挙比例代表に出馬、当選を果たしました。社民党の参院国対委員長、副幹事長、政審会長などを務めた後、参議院議員1期目にして党首選を勝ち抜き2013年党首に就任しました。社会的に弱い立場に置かれる方々の笑顔のために、働くかたです。『吉田忠智』が掲げる政策は、①ワーキングプアをなくすための賃金引き上げ、②労働者のための真の働き方改革の推進、③待機児童をなくし、子ども・子育てを支援、④地域特性を活かした地場産業の育成、⑤脱原発と再生可能エネルギーの推進、⑥平和憲法を守り、くらしや政治に憲法の理



▲県職員時代の吉田ただとも

▼国会での吉田ただとも



念を活かすなどです。

特に訴える施策をいくつかご紹介します。

人間らしい仕事とくらしを

ブラック企業、ブラックバイトを根絶し、若者の就労支援の拡充をめざします。「残業代ゼロ」の高度プロフェッショナル制度が2019年4月から導入されています。制度上の要件は、厳しい内容となっていますが、運用が厳格でなければ、働く方々を苦しめるだけです。企業のための働き方改革ではなく、労働者のための働き方改革を推進します。また地域経済の好循環を創り、地域の中小企業を活性化させ、そこで働く労働者の賃金の向上に努力します。

子どもたちの育ちを支援

子育て環境の拡充に向けて、幼児教育・保育の無償化が子ども・子育て支援法の一部改正により実現されましたが、本来の課題である待機児童の解消についての手立ては示されていません。無償化以前に子ども達を預けることの出来る環境整備こそしっかりとしなければなりません。

近頃幼児虐待のニュースを多く耳にします。児童相談所の職員数の増員と体制の強化を進めます。

編集後記

日本国憲法を遵守し、平和と笑顔の暮らしを創ろう。
▶安倍内閣は、戦争へ戦争へと舵を切ろうとしているように見えて仕方がない。新自由主義による経済格差の拡大で、貧困のどん底に突き落とされる子ども達がいるというのに。▶日本国憲法には、為政者の義務として、世界の恒久平和の希求と基本的人権の尊重、国民の幸福追求権の確立がある。▶安倍内閣は、為政者の義務に知らぬ顔をし、国民を酷使しようとする。参議院選挙で、おかしいと思うことに「おかしい」という声を発し、私たちの手で平和な社会を創ろうではないか。